

# 平成25年 第1回定例会

## 議員報酬減額の継続実施を議員発議 副町長人事案に全議員同意

3月6日(水)～15日(金)の10日間開催されました。今定例会では、甘楽町選挙管理委員、補充員の選挙を行ったほか、農業委員会委員の推薦を行いました。  
町長から提出された人事案4件に同意したほか、条例の制定、条例の一部改正、補正予算、平成25年度予算など33議案すべてを承認、可決しました。  
最終日15日には、一般質問5議員による7質問のほか、議員発議1件を行い閉会しました。

### 町長提出議案

#### ◆選挙管理委員4名

(アイウエオ順)

新井 健氏

高橋秀雄氏

峯岸秋男氏

山田房次郎氏

#### ◆人事同意4件

◇副町長の選任

・由田進氏を選任

◇教育委員会委員の任命

・柴山豊氏を任命

◇公平委員会委員の選任

・中野勝利氏を選任

◇固定資産評価審査委員会委員の選任

・大工原春男氏を選任

◆条例の制定7件

・町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める

・町営住宅等整備基準条例

◆議会推薦の農業委員2名

山崎澄子氏

熊井戸巖氏

(地域主権改革により町で条例を制定)

・移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例

(地域主権改革により町で条例を制定)

・地域交流センターの設置及び管理に関する条例

(地域交流センター「信州屋」に関する規定)

・交通交流拠点施設の設置及び管理に関する条例

(交通交流拠点施設「秋畑地域交流センター」に関する規定)

果的な支援の方法に関する基準を定める条例

(地域主権改革により町で条例を制定)

◆条例の一部改正10件

・町長、副町長及び教育長の給与の支給の特例に関する条例

(給与の減額を引き続き実施するため)ほか9件

◆補正予算6件

・一般会計(第4号)  
(13億8740万円追加)

※主な内容

「日本経済再生に向けた緊急  
経済対策」により、暮らし  
の安心・地域活性化のため  
に社会資本整備総合交付金  
事業を見込んだもので、統  
合中学校用地の造成、周辺  
道路の整備、小幡公園整備  
等に使用。財源(補正額)  
のほとんどは国の補助金を  
見込む。

◆協議1件

・富岡市甘楽郡自立支援医  
療費(育成医療)支給認定  
審査会の共同設置に関する  
協議

(自立支援医療費支給認定審  
査会を共同設置するため)

議員発議1件

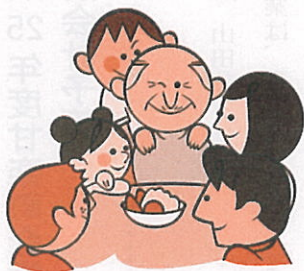
・議会議員の諸給与支給の  
特例に関する条例  
(議員報酬の減額を引き続き  
実施するため)

・国民健康保険事業特別会  
計(第3号)ほか4会計

◆町道の廃止6路線

◆町道の認定14路線

(統合中学校、中道工業団地  
造成事業の整備による)



平成25年度予算

(単位:万円)

会計名		25年度予算額	24年度予算額
一般会計		463,000	508,000
国民健康保険事業		155,500	154,650
介護保険事業		100,250	98,120
農業集落排水事業		13,900	14,800
公共下水道事業		53,330	56,370
後期高齢者医療		11,620	12,190
水道事業	収益的収入	21,580	21,680
	収益的支出	19,530	21,230
	資本的収入	23,885.8	252
	資本的支出	40,634.1	8,301

◆25年度予算7件

- ☆一般会計では主に、三世同居世帯子育て奨励金を新設、おたふく風邪・水痘予防接種を新規で実施、子育て支援の一環としてブックスタート事業を開始、鎌倉街道側溝整備を実施、小学校図書室にエアコン設置、中学校に「心の教育相談員」を設置、デマンドタクシーの試行運行を実施
- ☆公共下水道事業では、白倉地内工事を予定
- ☆水道事業では、白倉地内配水管布設工事を予定

第1回臨時会

平成25年3月28日(木)に  
第1回臨時会が開催されま  
した。

町長提出議案2件

◆議会の議決を要する契約  
に関して、承認可決をしま  
した。

- ・補助公共 町道久保、下夕
- 町線道路新設工事
- ・補助公共 小幡公園整備工

議案第14号

甘楽町長、副町長及び教育長の給与の支給の特例に関する条例の一部を改正する条例

反対 山田邦彦議員

町おこしプランは、住民負担増をはじめ78事業を行っています。年間約4億円。

いまだに多数の住民負担が続行中です。新聞に副町長就任について、「茂原町長は『行財政改革に取り組み、財政健全化への道筋ができた...』と報道されました。だとすれば、町おこしプランでの住民負担を全面的にやめることや職員の給料をもとに戻すべきです、本条例案は町長等の給料を10%削減ですが、私は、30%の削減が必要と思いい反対です。

議案第29号

平成25年度甘楽町介護保険事業特別会計予算

反対 山田邦彦議員

本事業は、●「認定」が必要で、必要な時にすぐサービスが受けられない。●サービスを受けている最中

賛成 柳澤清次議員

介護保険制度は、今まで本人や家族が抱えてきた介護の不安や負担を社会全体で支えあうために作られた高齢者を支える社会保険制度として定着しています。本町では、65歳以上の方

討論

でも保険料を払う。●生活保護の人からも保険料を集める。というような矛盾が解決されていません。

それは、国の負担を大幅に減らしたことが原因。私は、国の負担をもっと増やし、当事者の負担を減らすことを望みます。国の負担を増やさないので、町がもつとお金を出すべきと思いますが、そうなっていませんので反対です。

議案第32号

平成25年度甘楽町後期高齢者医療特別会計予算

反対 山田邦彦議員

後期高齢者医療制度は、戦後必死に働いてきたお年寄りに、晩年になったら国から捨てられると感じられる制度です。私は、即中止すべきと思います。それまで、扶養として支払い義務のなかった約2000万人の高齢者も保険料を払っています。そもそも日本の社会とは、七十七は喜寿、八十八で米寿、卒寿、白寿と高齢を心から祝う社会です。本事業はその考え方に立っていないと思いますので反対します。

賛成 長岡敬一議員

国の医療制度改革の一つとして実施されている後期高齢者医療制度は、県内全ての市町村で構成される広域連合により運営され、市町村国民健康保険や健康保険組合等と同じ独立した医療保険制度です。本事業は、75歳以上の方々の「生活を支える医療」を提供するとともに、長年社会に貢献されてこられた高齢者の医療を、国民みんなで支えたいく仕組みです。予算は、町に納付された保険料と保険料の軽減分を補填する一般会計からの繰入金等を広域連合に納付するものです。本事業および予算は適切だと考え賛成いたします。